

## 令和6年度 第2回 高知県入札・契約監視委員会 議事概要

開催日時	令和7年2月12日（水）午前10時から12時まで
開催場所	高知市本町5丁目3番20号 高知共済会館 3階 桜の間
出席委員	(委員長) 原田 哲 (副委員長) 山本 洋子 (委員) 井上 達男 (委員) 奥村 陽子 (委員) 近藤 拓也
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会 土木部副部長挨拶</li> <li>2. 委員長、副委員長選出</li> <li>3. 議事                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 抽出事案の審議                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・入木地区 急傾斜地崩壊対策工事</li> <li>・県道春野赤岡線（物部川大橋）橋梁修繕工事</li> <li>・国道494号 防災・安全交付金工事</li> <li>・国道197号（新大西橋）防災・安全交付金工事</li> <li>・国道439号外4路線 道路兼用工作物草刈委託業務</li> </ul> </li> <li>(2) 委託業務における落札率等の推移について</li> <li>(3) 令和7年度入札・契約制度の改正について</li> </ol> </li> <li>4. その他                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 次回の開催日程について</li> <li>(2) 抽出委員の選定について</li> </ol> </li> <li>5. 閉会</li> </ol>

<抽出事案の審議>

意見・質問	回答
<p>入木地区 急傾斜地崩壊対策工事</p> <p>(意見なし)</p>	<p>—</p>
<p>県道春野赤岡線（物部川大橋） 橋梁修繕工事</p> <p>・ほとんどの応札者が最低制限価格に張り付いている理由は、なぜか。</p> <p>・くじ引き対象の応札者の内訳表は、全ての項目で、県の積算と一致しているのか。</p> <p>・最低制限価格でのくじ引き発生率が高い業種や、どのくらいのスパンでくじ引きが発生しているか説明してほしい。また橋梁塗装に関しては最低制限価格でくじ引き発生率が高いという理解でよろしいか。</p>	<p>・積算に必要な資料を公表しており、積算し易くなっていることが要因である。</p> <p>・必ずしも一致しているわけではないが、他の項目で調整されたりして、最低制限価格と同額で応札がなされている。</p> <p>・県内全体の状況はこの場で把握していないが、物部川大橋の橋梁塗装に関しては、似たような積算内容で順次発注しているため、最低制限価格でくじ引き発生率が高くなっていると考ええる。</p>
<p>国道494号 防災・安全交付金工事</p> <p>(意見なし)</p>	<p>—</p>
<p>国道197号（新大西橋） 防災・安全交付金工事</p> <p>(意見なし)</p>	<p>—</p>
<p>国道439号外4路線 道路兼用工作物草刈委託業務</p> <p>・従事者不足等により事業者の体制が大変なのではないか。</p>	<p>・中山間地域では若者の雇用が難しくなるため中学生や高校生に建設業の魅力を伝えるなどの取り組みを行っている。</p>

<全体を通しての意見>

最低制限価格に張り付いている理由について、このような入札結果になっている理由を説明するか、改善できる部分があれば、今後検討していただくようお願いする。

<次回委員会の開催日程について>

- ・令和7年8月頃の実施を予定し、詳細は今後協議することです承された。
- ・審議事案の抽出委員は、従来からの50音順による選出により、山本委員とすることとし、了承された。